

活動内容

〈 題 〉 玉山の子どもの安心・安全を守る

学級名 玉山小学校家庭教育学級

学級担当者 八重畑 昌司

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 玉山小学校PTA会員 20名
- ・ 学級の運営組織 玉山小学校PTA活動の1つに位置付けている。
- ・ 学習のねらい・重点 子どもの健やかな成長に向けて、会員の教養を高める。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	7/3（水）	「ネット社会に生きる子どもたちを守る出前講座」	盛岡市子ども未来部 子ども青少年課 少年センター 太田 博之 氏	25名
	10:30～	内容	感想など	
	11:15	・ ネットへの写真アップの危険性 ・ ネット上の、なりすましの危険性 ・ ネット上の書き込みによるトラブル	全校児童と保護者が一緒に、ネット上の様々な危険性を動画と講話で学んだ。具体的な事例が、どれも自分たちにも起こり得るもので、便利さの裏にある危険性を改めて学ぶことができた。児童もネットにふれる時間が増えてきていることから、繰り返し情報モラル学習を実施していく必要性を感じた。	
2	9/2（月）	「救急法講習会」	日本赤十字社 岩手支部 事業推進課 岩淵 天音 氏	29名
	13:50～	内容	感想など	
	14:35	・ 心肺蘇生が必要な場合（死戦期呼吸） ・ 胸骨圧迫の仕方、AEDの使用方法和演習	今年度は、親子で救急法を学ぶことができるように企画した。胸骨圧迫の難しさ大変さを親子で実感することができた。児童も倒れた人を助けるため胸骨圧迫を救急車が到着するまで続けること、難しい場合は大人に知らせることの大切さを学んだ。	

3 成果及び今後の課題

- (1) 成果・活動において工夫したこと など  
学んだことを親子で共有しやすいように、どちらの活動も親子での学習とした。講師の方が違っても、情報モラルと救急法の講習会を毎年実施している。
- (2) 今後の課題  
生活リズムとあわせてメディア（スマホやタブレット、ゲーム等）との上手な付き合い方について取り組んでいるが、課題も多い。
- (3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など  
他校で取り組んでいる内容を知ることができるので、計画の参考になっている。